

ROHM CLASSIC SPECIAL

# 舞曲でめぐるヴァイオリンの魅力

オーケストラや室内楽、ソロ演奏などクラシック音楽には欠かせない楽器「ヴァイオリン」  
そんなヴァイオリンの魅力を、演奏や指導など多岐に渡り活躍するヴァイオリニスト大谷玲子とピアニスト岡本麻子が  
色々な国の舞曲を中心にめぐりながら、初心者にもわかりやすく、お話と演奏を交えてご紹介します!



**大谷 玲子** Reiko Otani  
お話と演奏(ヴァイオリン)  
(ロームミュージックファンデーション1998年度奨学生)



**岡本 麻子** Mako Okamoto  
お話と演奏(ピアノ)  
(ロームミュージックファンデーション2003, 2004年度奨学生)

## Program

- F.クライスラー作曲  
愛の喜び、愛の悲しみ
- H.ヴェニャフスキ作曲  
華麗なるポロネーズ 第2番 イ長調 Op.21
- J.ブラームス作曲(J.ヨアヒム編)  
ハンガリー舞曲 第5番
- P.d.サラサーテ作曲  
ツイゴイネルワイゼン Op.20 ほか



**岩崎 里衣** Rie Iwasaki 司会

2016年

9月25日(日)

14:30開場 / 15:00開演 / 16:30終演予定

ロームシアター京都「ミュージックサロン」(パークプラザ3階)

入場無料・要申込

### お申し込み方法:

郵便番号・住所・氏名・電話番号・希望枚数(1枚、または2枚)を記入の上、メールまたはFAXで下記の宛先にお申し込みください。  
応募多数の場合は抽選とさせていただきます。  
当選者の発表は整理券の発送をもってかえさせていただきます。なお、抽選結果のお問い合わせはご遠慮ください。

メール: rmf@rohm.co.jp  
FAX: 075-311-0089

応募締切・・・9月12日(月)必着

※未就学児のご入場はご遠慮ください。  
※都合により内容が変更になる場合があります。予めご了承ください。

主催:公益財団法人京都市音楽芸術文化振興財団 公益財団法人 ロームミュージックファンデーション

協賛:ローム株式会社

お問い合わせ:公益財団法人 ロームミュージックファンデーション 075-311-7710

ロームシアター京都  
ROHM Theatre Kyoto

# 舞曲でめぐるヴァイオリンの魅力

【出演者プロフィール】



## 大谷 玲子 Reiko Otani

お話と演奏(ヴァイオリン) (ローム ミュージック ファンデーション1998年度奨学生)

桐朋学園大学卒業、同研究科修了。ブリュッセル王立音楽院に留学、文化庁芸術家在外研修員として学び、マスターコースを最優秀賞を得て首席卒業。ローム ミュージック ファンデーション、明治安田生命クオリティオブライフ文化財団の留学助成を受ける。東儀祐二、曾我部千恵子、原田幸一郎、小栗まち絵、江藤俊哉、イーゴリ・オイストラフの各氏に師事。H.クレバース、Y.ニーマン両氏らの教えるを受ける。

1993年日本音楽コンクール第1位、増沢賞受賞。1996年ヴィエニャフスキ国際コンクール最高位入賞、併せてヴィエニャフスキ協奏曲、ポロネーズ、ソナタの各最優秀演奏賞を受賞。他、シュポア、日本、エリザベート王妃、ハノーファー、シベリウス等、数々の世界最難関の国際コンクールに入賞。メニューイン指揮シンフォニア・ワルシャワ、ベルギー王立フランダース・フィル、ハノーファー放送響、オランダ室内管弦楽団等、欧州の数多くのオーケストラと共演。国内では東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団、大阪センチュリー交響楽団、関西フィルハーモニー管弦楽団、いずみシンフォニエッタ大阪等の定期演奏会のソリストとして共演を重ねている。2002年、音楽クリティック・クラブ奨励賞、ABC音楽賞・クリスタル賞、さらに、大阪市より咲くよこの花賞をそれぞれ受賞。

2008年にリリースされたCD「イザイ:無伴奏ヴァイオリンソナタ全6曲」は「レコード芸術」誌特選盤に選ばれた他、各誌で絶賛されている。2011年CD「Polonaise!」をリリースし、そのCDがきっかけとなり2012年にポーランド・ポズナンにて開催された、ヴィエニャフスキ国際コンクール主催の同コンクール歴代優勝者による第1回ワークショップに招聘され、マスタークラス及びリサイタルを行う。2013年モスクワでの第5回ダヴィッド・オイストラフ国際コンクールで審査員を務めた。2014年韓国・トンヨン国際音楽祭に出演。2016年には、大阪と東京にてバッハの無伴奏ソナタ・パルティータ全曲演奏会を行う予定。

2000年結成時よりいずみシンフォニエッタ大阪、2001年よりサイトウ・キネン・オーケストラのメンバーとして出演している。現在、京都市立芸術大学、相愛大学・高校、県立西宮高校音楽科の非常勤講師。



## 岡本 麻子 Mako Okamoto

お話と演奏(ピアノ) (ローム ミュージック ファンデーション2003, 2004年度奨学生)

桐朋女子高等学校ピアノ科卒業。その後、ドイツへ留学。フライブルグ州立音楽大学、同大学院、ローム ミュージック ファンデーションより奨学金を受けケルン音楽大学演奏家コースを最優秀で修了。2004年12月、日本に帰国。これまでに、エビナール(第1位)、ケルン・ショパン(第1位)、ロン・ティボー(第6位)、エリザベート王妃(ファイナリスト)等の世界的に権威ある国際コンクールにおいて数々の賞を受賞。2007年12月にはパリにおいてメシアン国際ピアノコンクール第3位入賞。ガラコンサートにて、ファイナリストからただ一人抜擢され、ピエール・ブーレーズ指揮、アンサンブル・アンテルコンテンポランと再び共演し大絶賛される。これまでに、日本フィルハーモニー交響楽団、大阪フィルハーモニー交響楽団、大阪交響楽団、読売日本交響楽団、東京交響楽団、韓国・仁川フィル、ロレーヌ・フィル、ベルギー国立管弦楽団、フランス国立放送管弦楽団等のオーケストラと共演。日本、ヨーロッパ各地の様々な音楽祭に招待され、国内外でソロリサイタルや室内楽の演奏会を行う他、テレビ、ラジオにも出演している。

2011年12月、初ソロアルバム「Visionary Pianism ~ 幻想的ピアノニズム」をリリース、また2015年9月に2枚目となるアルバム、メシアン作曲「幼子イエスに注ぐ20のまなざし全曲」(ナミ・レコード)を全国リリースし、「レコード芸術」にて準特選盤、また「音楽現代」や新聞等で推薦盤に選ばれ、各誌で絶賛されている。現在は演奏活動の他、数々のコンクール等で審査員を務め、京都市立芸術大学非常勤講師、大阪教育大学教養学科芸術専攻(音楽)准教授として後進の指導も行っている。

## 岩崎 里衣 Rie Iwasaki 司会

テレビ、ラジオのパーソナリティやリポーターをはじめ、さまざまなイベントやポップス、クラシック、ジャズなどのコンサートの司会を務めている。特に、「こどもの日コンサート」や「吹奏楽大作戦」など、子供から大人まで楽しめるコンサートに、多く携わっている。

美しいひびき、感動にみちた  
音楽との出会いをお届けします。

ROHM Music  
Foundation  
ロームミュージックファンデーション



2016.1.10 OPEN

ロームシアター京都  
ROHM Theatre Kyoto